

ZEH普及目標について

日本の「エネルギー基本計画(2014年4月閣議決定)」において、ZEHの実現・普及目標が設定されています。

- 2020年までに、標準的な新築住宅で、ZEHを実現
- 2030年までに、新築住宅の平均でZEHを実現

今から建てる家が「時代遅れの住宅」にならないために、ベネッツでは今からZEHに取り組んでいます。有限会社ベネッツのZEH普及目標を2016年から2020年にかけて下記のように公表します。

■ベネッツのZEH普及目標

<自社が受注する住宅のうちZEH(Nearly ZEHを含む)が占める割合>

平成28年度 (2016年)	平成29年度 (2017年)	平成30年度 (2018年)	平成31年度 (2019年)	平成32年度 (2020年)
60%	80%	80%	90%	100%

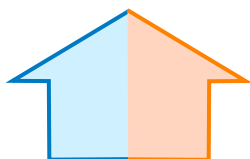
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは?

ZEHは、快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備によりできる限りの省エネルギーに努め、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、1年間で消費する住宅のエネルギー量が正味(ネット)で概ねゼロ以下となる住宅

経済産業省・資源エネルギー庁 ZEHロードマップより

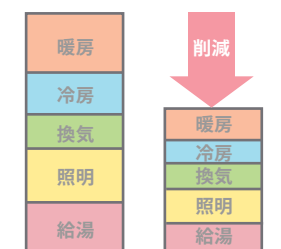
年間で消費する住宅のエネルギー量が正味で概ねゼロ以下

エネルギーを極力
必要としない
(夏涼しく、冬暖かい住宅)



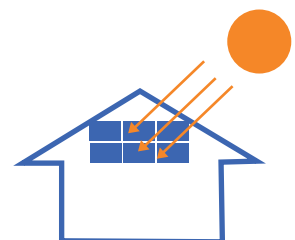
+

エネルギーを上手に使う



+

エネルギーを創る



Benet's